

● 日本学生女子アイスホッケー大会 北海道予選会

開 催 要 項

1. 大会名 第14回日本学生女子アイスホッケー大会 北海道予選会
2. 主 催 一般財団法人北海道アイスホッケー連盟
3. 主 管 帯広アイスホッケー連盟、釧路アイスホッケー連盟、札幌アイスホッケー連盟
4. 後 援 北海道、公益財団法人北海道スポーツ協会、帯広市、帯広市教育委員会
帯広市スポーツ協会、(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
5. 開催期日 令和8年（2026年）9月19日（土）～ 21日（月）
6. 開催場所 帯広市／帯広の森アイスアリーナ、帯広の森スポーツセンター
帯広市南町南7線56番地7 帯広の森運動公園内 TEL 0155 -48 -6256
7. 参加資格
 - (1) 日本学生女子アイスホッケー大会の参加資格に準ずる。但し、選手の補強は認めない。
 - (2) 令和8年度(一財)北海道アイスホッケー連盟に登録されているチームの役員、選手であること。
 - (3) 選手は、大学または大学院に在学中の学生であること。
 - (4) 日本国籍を持たない者の参加は、1チーム3名までとし、国際アイスホッケー連盟が定める国際移籍手続きを済ませた選手に限ることとする。
 - (5) 本大会に参加するチームは、本年度内に行われる日本学生女子アイスホッケー大会に参加できるチームに限る。
 - (6) 日本学生女子アイスホッケー大会参加の権利を得たにもかかわらず棄権した場合は、競技事業委員会において参加権利剥奪を含む追加懲戒処分を課す。
8. 競技規則
 - (1) IIHF競技規則に基づく。ただし、コーチチャレンジに関する規則を除く。
 - (3) チームのベンチ入り選手は22名以内（GK名以内含む）とする。但し、GKを除くプレイヤーは20名以内とする。また、役員は1名以上6名以内とする。
 - (4) GKについては1名でも可とするが、プレイヤーとの交替の猶予時間は認めない。尚、交替した時のスケートはプレイヤースケートも可とする。
 - (5) 競技時間は、練習5分、各ピリオド正味15分、インターバル5分とする。
 - (6) タイムアウト（30秒）は全ての試合において、各チーム1回使用できるものとする。
 - (7) 全ての試合において10点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムについては、ランニングタイムとする。
 - ① 点差が縮まった場合でも継続する。

② 次の場合は時計を止めるものとする。

ア) 得点時一旦止めるが、レフェリーがオフィシャルに報告にきた時点で、直ちにスタートする。

イ) 反則発生時一旦止める。次のフェイスオフでスタートさせる。

ウ) 選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合などレフェリーの指示で時計を止める。次のフェイスオフでスタートさせる。

③ 反則時間終了時にプレーが止まっていた場合は、その選手は次のフェイスオフでパックがドロップされるまでペナルティーベンチから出られない。

(8) ボディチェックは禁止とする。

(9) ヘルメットは全面を覆うフルフェイスマスク（顎が完全に隠れているもの）及び イヤーガードを必ず着用すること。

(10) ネックガードおよびマウスガードを必ず着用すること。

(11) 頭髪はユニフォームの名前や背番号を覆わぬよう、束ねるかヘルメットの中に収めるものとする。

(12) ジャージとストッキングは統一した物を着用する。ヘルメットとパンツの色はできるだけ統一するよう努める。

(13) ユニフォームは完全にパンツの外側に着用し、タイダウストラップで常にパンツに適切に固定すること。

9. 競技方法

(1) ラウンドロビン戦を行う。

(2) 第3ピリオド終了時点で同点の場合は、直ちに両チーム3名ずつのPSSを行い、なお決しない場合はサドンデスによるPSSによって勝敗を決する。

(3) 順位の決定は、IIHFの3ポイントシステムを採用する。

（レギュレーションタムでの勝ち：3ポイント、ペナルティ・ショット・シュートアウト（PSS）での勝ち：2ポイント、PSSでの負け：1ポイント、レギュレーションタイムでの負け：0ポイント）

① 2チーム以上のポイント数が同数の場合は、以下の順に順位を決定する。

ア) 当該チーム間の試合で得たポイント数が多いチームを上位とする。

イ) 当該チーム間の試合の総得点数から総失点数を引いて、その差の大きいチームを上位とする。

ウ) 当該チーム間の試合の総得点の多いチームを上位とする。

10. 参加申込方法と締切り期日

(1) 以下の4点を、(正) (一財) 北海道アイスホッケー連盟、(副) 帯広アイスホッケー連盟へ電子メールにて送信すること。

① 道ア連ホームページ（大会関連）よりダウンロードした参加申込用エクセルデータ。

② チームのユニフォーム写真 J-PEG データ

③ スポーツ障害保険等のコピー

- ④ 選手の学生証のコピーもしくは在学証明証
- (2) エクセルデータに入力後、正・副1枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送すること。
- (3) 申込先
- 【正】(一財)北海道アイスホッケー連盟事務局
〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内
TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812
Email hihf@star.ocn.ne.jp
- 【副】帯広アイスホッケー連盟
〒082-0082 芽室町北伏古東7線5-1 帯広の森アイスアリーナ内
TEL 0155-48-9187 FAX 0155-48-9188
Email office@oihf.hokkaido.jp
- (4) 締切期日 令和8年8月6日(木) 必着
11. 組合せ抽選
参加申込締切日後に(一財)北海道アイスホッケー連盟において厳正に抽選を行う。
12. 参 加 料
- (1) 1チーム55,000円を申し込みと同時に大会事務局に納入する。
(振込先) 北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3 2 7 9 5 6 7
一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 足立 功一
- (2) 参加料は返却されることはない。
- (3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。
13. 開・閉会式および監督会議
- (1) 開会式および監督会議は、書面通知とする。
- (2) 閉会式は行わない。
14. 表 彰 表彰式は、代表権獲得に変えて実施しない。
15. その他
- (1) 試合でのホームおよびビジターチームの決定は、試合前にパックの表裏により、決定する。
- (1) 選手・役員等の移動を含む本大会における事故・負傷・盗難等については、本連盟は一切の責任を負わないので、各チームが責任を持って予め対処すること。
- (2) オフアイスオフィシャルについては出場校が行う。
- ① その試合の対戦チーム以外が担当し、各チーム3名を派遣すること。
- (3) 第14回日本学生女子アイスホッケー大会の出場枠(北海道ブロック枠は4を予定)に応じ上位から出場権を与える。
- (4) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。
主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。

なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果（記録）発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

- ① 本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- ② 大会の映像・写真・記事・競技結果（記録）等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- ③ その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。
- ④ 大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- ⑤ 参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。